

第123回教育研究評議会議事要旨

日 時：平成26年1月14日（火） 10時00分～11時15分

場 所：事務局1号館4階 特別大会議室

出席者：丸本，村田，吉井，古賀，瀨瀬，三池，山内，内藤，服部，根ヶ山，岡村，中田，田中，
山田，岩田，堀，植村，上西，木曾，田口，高木，杉浦，塚田，横山，佐藤，清水，朝日

欠席者：坂井田，齊藤

オブザーバー：坂本

議 題

I 議事要旨の確認

学長から，第122回教育研究評議会議事要旨（案）の確認があり，原案のとおり承認された。

II 審議事項

1 山口大学基金について

村田副学長から，山口大学基金について，創基200周年記念事業として設置する旨審議資料1-1及び1-2に基づき説明があり，審議の結果，原案のとおり承認された。

また，教育学部長から，山口大学後援財団の事業内容との関係について質問があり，村田副学長から，当面はどちらも並列して運営する旨回答があった。

2 山口大学時間学研究所規則の一部改正等について

三池副学長から，山口大学時間学研究所規則の一部改正等について，審議資料2-1，2-2，2-3及び2-4に基づき，国際共同研究拠点の形成に向け，所長選考等の見直しを行う旨説明があり，審議の結果，原案のとおり承認された。

3 研究者等に求められる行動規範に関する研修について

三池副学長から，研究者等に求められる行動規範に関する研修について，研究不正の防止及び研究者倫理の向上等のために，CITI Japanプロジェクトが提供するe-ラーニング教材を利用した研修を行う旨審議資料3に基づき説明があり，審議の結果，原案のとおり承認された。

また，本研修の開始に併せて，研究活動上の不正防止と研究者倫理の再構築シンポジウムの開催案内があった。

III 報告事項

1 教員選考報告について

学長から，教員選考報告について，報告資料1に基づき報告があった。

2 平成26年度予算内示について

古賀副学長から、平成26年度予算内示について、報告資料2-1及び2-2に基づき報告があり、大学改革に応じて措置される各種予算を獲得するためにも改革加速期間とされる平成27年度までに新学部設置等の大学改革を速やかに進める必要がある旨説明があった。

また、学長から、各部局においては、改革への多様な取組実績を基に全学的な観点をもって大学改革プランを提案して欲しい旨依頼があった。

3 国立大学法人山口大学と美祢市との包括的連携・協力に関する協定書の締結について

服部副学長から、国立大学法人山口大学と美祢市との包括的連携・協力に関する協定書の締結について、報告資料3に基づき報告があった。

また、他市との包括的連携・協力に関する協定締結の要件として、協定内容が教育研究に資すること、連携活動に核となる部局があること及び十分な連携協力の実績があることとした旨報告があった。

4 その他

(1) 教育学部附属特別支援学校教諭の論旨解雇について

教育学部長から、附属特別支援学校教諭の論旨解雇について、謝罪があり、再発防止に努める旨発言があった。

(2) 部局長の選考方法及び任期について

学長から、部局長の選考方法及び任期について、平成25年12月25日開催の役員会において、平成25年12月17日開催の本会議で示した原案のとおり基本方針が承認された旨報告があった。

【配付資料】

第122回教育研究評議会議事要旨（案）

<審議資料>

- 1-1 山口大学基金
- 1-2 山口大学基金規則の制定について
- 2-1 山口大学時間学研究所規則の一部改正について
- 2-2 山口大学時間学研究所運営委員会規則の一部改正について
- 2-3 山口大学時間学研究所長選考規則の制定について
- 2-4 山口大学時間学研究所長候補適任者選考実施細則の制定について
- 3 研究者等に求められる行動規範に関する研修について

<報告資料>

- 1 教員選考報告書
- 2-1 平成26年度運営費交付金予定額について
- 2-2 年俸制導入促進費について
- 3 国立大学法人山口大学と美祢市との包括的連携・協力に関する協定書（案）